

岡山県立大学とタケシンパッケージ株式会社の産学連携事業スタート

— パートナーシップの構築によって SDGs 達成への新たな一歩を踏み出す —

吸音材の製造販売を行う**タケシンパッケージ株式会社**（岡山県倉敷市、以下「タケシンパッケージ」）と**岡山県立大学**（岡山県総社市）は、兼ねてより注力してきた **SDGs 推進活動**の観点から**産学連携事業**を開始しました。講師としての授業へ参加、ならびに音響に関する共同研究という異なる 2 つのプロジェクトによって、実社会で即戦力となる人材の育成、及びイノベーションの創出を目指します。2030 年に迫った SDGs の達成期限を前に取り組みのスピードアップが求められる今、**産学連携**によって生まれる**パートナーシップ**を契機に **SDGs のさらなる推進**を図ります。



1. 背景

国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」。2022 年度の日本の達成度は世界 19 位と前年より 1 ランクダウンし、6 つの目標において「深刻な課題がある」と評価されています。このデータからも、まだまだ各分野で課題が山積していることが窺え、2030 年の達成期限を前に取り組みのスピードアップが求められます。

タケシンパッケージは、難聴者の生活改善を目的とした吸音材の開発や、製品の再生ペレットの使用率引き上げおよび端材の有効活用に取り組む等、これまで SDGs 推進活動に注力してきました。特にリサイクル循環の確立を目指して積極的に動いてきましたが、必要な技術や情報が不足しており、ひとつの企業が単独で取り組める範囲には限界があると痛感しました。

そこで、「17.パートナーシップで目標を達成しよう」という SDGs の項目にもあるように、周囲との連携や共創が不可欠だと考え、積極的に協力を呼び掛けてきました。

また、吸音材の開発について「岡山県 企業と大学との共同研究センター」へ相談し、岡山県立大学とマッチング、産学連携が実現。同一の大学内で、異なる 2 つのプロジェクトが同時期にスタートすることとなりました。産学連携によって新たな協力関係を構築できたことは、SDGs 達成に向けた大きな一歩だといえます。

（裏面へつづく）

2. 目的

県内産業の発展に寄与できる人材を育成するにはより実践的な教育プログラムが必要であるとの共通認識の基、大学と企業が連携を図り、実社会で即戦力となるスキルの養成を目指します。また、学生の若い世代ならではの柔軟なアイデアにより、常識にとらわれない新たな発想によるイノベーションの創出が期待できます。得られた成果を社会へと還元することで、持続可能な社会づくりに貢献したい考えです。

3. 具体的な取り組み

① 講師としての授業への参加（2023年6月14日～2023年8月9日 / 全8回）

工芸工業デザイン学科の船山俊克准教授が担当する「プロダクトデザイン演習Ⅲ-2」にて、タケシンパッケージが講師として授業に参加します。タケシンパッケージの製品である吸音材カセットウォール&シーリングを題材とし、問題解決のためのデザイン提案を実践的に学びます。

② 共同研究の実施（2023年8月～）

デザイン学部建築学科の原田和典助教と、「残響時間の知覚閾値と音響的素養の関係性」をテーマとした共同研究を行います。本研究において、一般の方にどのように吸音材の意義を感じてもらうか、またはそのためにはどの程度の変化が必要であるか、実験を通してその指標を探求します。

4. 今後の展望

岡山県立大学及びタケシンパッケージでは、今回の産学連携によって生まれる「繋がり」に大きな意義を感じています。SDGsの目標項目には多くの課題が複雑に絡み合っており、自治体・学校・企業等が単独で達成を目指すのは容易ではありません。それぞれの強みを活かし、連携を図りながら取り組むことが重要です。今回の産学連携を足掛かりに、SDGs達成を目指すパートナーシップの輪を広げるべく尽力してまいります。

【タケシンパッケージ株式会社】

代表者：新谷 啓一郎

設立：1987年10月

所在地：(本社) 岡山県倉敷市連島中央 4-4-23

(真備工場) 岡山県倉敷市真備町市場 422-9

事業内容：ダンボールケース・ペーパーハニカム・各種包装資材等・
吸音材「カセットウォール&シーリング®」の製造販売

URL：<https://takeshin-pk.co.jp>

<https://cassettewall.jp>

【岡山県立大学】

代表者：沖 陽子

開学：1993年4月

所在地：岡山県総社市窪木 1 1 1

URL：<https://www.oka-pu.ac.jp/>



報道関係の方からのお問い合わせ先

・タケシンパッケージ株式会社 TEL：086-697-0700 / MAIL：fujiwara@takeshin-pk.co.jp 担当：藤原

・岡山県立大学 ①に関するお問い合わせ：船山准教授 MAIL：funayama@dgn.oka-pu.ac.jp

②に関するお問い合わせ：原田助教 MAIL：kazunori_harada@dgn.oka-pu.ac.jp